



SUSTAINABLE

CAMPUS REPORT 2023

Mejiro University and Mejiro University College



目白学園は2023年に創立100周年を迎えました。同時に本学園では2024年度からの第5次中期目標・中期計画の策定を行い、教育活動で教養教育やSTEAM教育の充実など「これからの社会を生き抜く力」を養成する教育課程の編成を目指すことで、この年を新たな100年のスタートと位置付けています。「これからの社会」とは、将来の見通しの立たない社会ということではなく、SDGsで掲げられた「持続可能な社会」であって、その実現に貢献できる人材を養成することとも言え換えられます。そのために本学では「SDGs副専攻」に力を入れるだけでなく、各学部でもSDGsに関わる教育・地域連携活動を実践しています。そうした取り組みの一端を、この「サステナブルキャンパスレポート2023」でご覧いただければ幸いです。

> SDGs SUB-MAJOR

SDGs副専攻セミナーのスタートに向けて

2022年4月より、新宿キャンパス全学部学生を対象に「SDGs副専攻」課程が開設されました。SDGs副専攻は、SDGsについて体系的・段階的に学ぶことができるように、共通科目と様々な学科の専門科目とからなる学際的カリキュラムとなっています。必修科目として講義2科目とセミナー2科目を履修し、選択科目として3つの科目群のそれぞれから2科目以上（合計6科目以上）を履修します。全体で20単位以上の単位取得が必要です。修了要件を満たせば、主専攻の学位記に加えて、副専攻の修了証が授与されます。特にセミナーは副専攻希望者だけが履修するアドバンスト・プログラムです。セミナー実施に向けて、12月20日に説明会を開催、その後エントリー受付が始まり、年度末にゼミ指導教員も決定しました。

SDGs副専攻 カリキュラム表

修了要件は、必修科目8単位、選択必修科目12単位以上（第Ⅰ群～第Ⅲ群よりそれぞれ4単位以上）、合計20単位以上

科目区分	科目名	科目配置	配当年次	単位数	SDGsゴール	修了要件
必修科目	総合科目	持続可能な社会を考える	共通科目	1	2	01～17
		グローバルな視点で学ぶ社会と人間	共通科目	2	2	
	副専攻ゼミ	SDGs基礎セミナー	共通科目	3	2	2科目4単位必修
		SDGs特別セミナー	共通科目	3	2	
選択科目	第Ⅰ群	貧困に対する支援、日本と世界の経済事情、現代の社会福祉、現代教育入門、生涯学習概論、男女共同参画社会論など15科目	共通科目 専門科目	1～3	1～2	01～06
						2科目4単位選択必修
	第Ⅱ群	自然科学的な視点から地球環境問題を考える、コーポレート・ガバナンス、未来を拓くイノベーション、こどもと人権、ダイバーシティ社会論、都市環境デザインなど15科目	共通科目 専門科目	1～3	2	07～11
						2科目4単位選択必修
	第Ⅲ群	社会生活のデザイン、環境倫理学、自然地理学概説、法学入門、現代グローバル・イシュー概説、観光と国際協力など15科目	共通科目 専門科目	1～3	2	12～17
						2科目4単位選択必修

> FREE FOOD FOR STUDENTS IN NEED

学生に対する支援事業 (食料品の無料配布)

5月17日、新型コロナウイルス感染による自宅療養者に対し食料品等の物資の支援を行っていた東京都から、厚生労働省による新たな方針に基づき支援を終了したことにともない確保していた食料品等が寄付され、これをSDGsの観点から食品ロスを減らすことと、物価高騰で経済的に困っている学生たちへの支援につながる取り組みとして無料配布したところ、予想を超える希望者がありました。これを受けて、7月10日～7月14日の5日間、学生たちに対する追加の支援事業として、食品ロス削減を推進し、その売り上げの一部を社会貢献活動に向けて使用・支援している株式会社クラダシから食料品等を購入し、学生たちへの無料配布を再度実施しました。



食料品配布の様子

> EXTENSION COURSE

さいたま市委託事業 公開講座

6月1日～6月29日の5日間全10回にわたり、さいたま市委託事業である目白大学公開講座「リハビリテーションのチカラ～みなさまの生活を支える様々なリハビリテーション～」を、さいたま岩槻キャンパス主催で、岩槻駅東口コミュニティセンターにて開催しました。2023年度は保健医療学部(理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科)の教員がそれぞれの専門分野を生かした内容で、リハビリテーションやセルフエクササイズについて、座学と演習を交えた連続講義を行いました。脳トレ、認知機能の維持、睡眠改善、転倒予防、のどや耳の事からめまいまで、健康な生活を送るために自分でも手軽にできる予防や対策が紹介され、盛りだくさんの内容となりました。



公開講座の様子

> SPECIAL FEATURE

東洋経済 SDGs大学特集

2023年7月、東洋経済新報社から『東洋経済 ACADEMIC』の「SDGsに取り組む大学特集」第5弾として『「閉」と「さす」から「開（ひらく）」へ SHIFT 2030 SDGsで社会の意識をシフトする』が公開されました。前号に続き「未来を創る大学の実践」コーナーでは、国際社会や地域社会、企業との連携によって課題解決を目指す全14大学の1つとして、目白大学の取り組みも紹介されています。今号では、SDGs達成に向けた全学的な取り組みのほか、2022年4月に開設された「SDGs副専攻」制度の目的や特色、副専攻セミナーを担当する教員の授業ポリシー、さらに看護学科、メディア学科、地域社会学科、社会情報学科よりSDGsに紐づけた教育・地域連携活動の実践事例を取り上げています。



東洋経済SDGs大学特集Vol.5

目白大学の環境対策

省エネルギー対策

- 集中制御空調システム
- 高効率型空調機
- トップランナー変圧器
- 氷蓄熱システム
- LED照明
- 人感センサー
- 昼光センサー
- インバーター式蛍光灯
- ソーラーシステム



太陽光発電



氷蓄熱システム

緑化対策

- 樹木管理
- 屋上緑化
- 緑のカーテン
- 透水性インターロッキング



屋上緑化

省資源対策

- ごみの分別
- 中水道システム
- 傘のシェアリングサービス
- 再生紙の利用



空気清浄機

その他の対策

- 遮熱フィルム
- UVカット窓ガラス
- Low-E複層ガラス
- 全熱交換器
- 重力換気窓
- 空気清浄機
- 喫煙所以外の全面禁煙



中水道システム

ECOアクション

2023年10月22日、第55回桐和祭の2日目、学校法人目白学園エコキャンパス及びSDGsプロジェクト推進委員会の主催で「ECOアクション2023～プレゼンテーション&ディスカッション」を開催しました。ECOアクションとは、学生自らが企画し実施する「環境プロジェクト」のこと。2011年度に始まり、これまでに77件のプロジェクトが採択実施されました。2023年度の採択は3団体のみでしたが、活動報告(プレゼンテーション)と意見交換(ディスカッション)が行われました。後半のディスカッションセッションでは、各団体の代表が司会とともに登壇し、(今回の参加団体は教員免許を取得できる児童教育学科と地域社会学科の学生たちだったこともあり)学科の学びや教育実践に生かすことができるかなど、活発な質疑応答・意見交換が行われ、卒業生からも様々な視点からコメントをいただき、学科・ゼミを超えたクロストークで交流を深めることができました。

2023年度 採択・実施企画一覧

- 1 SDGs18 関東の豊かさを守ろう
(児童教育学科 石田ゼミ)
- 2 みんなでキャンドル作り
(児童教育学科 新聞委員会)
- 3 エシカル消費でSDGsを達成しよう
(地域社会学科 飛田ゼミ)



プレゼンテーション



ディスカッション



集合写真

> SDGs ACTIVITIES

SDGs活動



「わくわく!おかいものだいさくせん!Part 2」



前年度好評だった「わくわく!おかいものだいさくせん!」の第2弾。地域連携活動の一環として、人間学部子ども学科高橋弥生ゼミ主催、英米語学科との共同企画で、10組31名のお子さんと保護者が参

加しました。最初に英米語学科の学生による英語での手遊びと絵本の読み聞かせで楽しんだあと、「おかいものだいさくせん」がスタート。子どもたちは保護者から離れて、付き添いの子ども学科の学生と一緒に、別の建物の教室に設置されたお店に買い物に行きました。「メジマー」を使って、自分の好きな駄菓子やお昼ごはんのおにぎり、お母さんのためにスイーツを買ったり、その様子を保護者はZoomを通して見守りました。買い物が終わったあとは、いっしょにおやつタイムを楽しみました。



「“ジェンダー平等”今、できること。」



埼玉県男女共同参画推進センターWith You さいたまとの共催事業「“ジェンダー平等”今、できること。一仲間と語ろう、仲間と考えよう」がスタートしました。学生が運営の主体となり、大学キャンパス、

さらに地域に向けてジェンダー平等を実現する社会を目指しました。看護学科とメディア学科を中心に35名のメンバーが集まり、キャンパスを超え、異なる学科・学年の学生が活発な意見交換を通して、チーム名を「にじめじ」と決定、チームロゴを作成し、「動画を作成し、キャンパスの仲間アンコンシャスバイアスの認知度を上げていこう」を目標に掲げました。2月にWith Youさいたまフェスティバルに参加し、「にじめじ」の活動内容と動画を紹介、アンコンシャスバイアスの講演会を開催しました。



岩槻区内作業所との合同防災訓練実施



さいたま岩槻キャンパスの体育館に、岩槻区内作業所の利用者34名と職員20名が集まり、言語聴覚学科の櫻井健太准教授と看護学科の藤本真由美准教授の協力の下、目白大学の学生13名も参加

して、合同防災訓練を実施しました。今回訓練では、①さいたま市防災アプリの説明、②防災ゲーム25、③簡易マスク作成、④簡易トイレ作成、⑤簡易ベッド体験が行われました。グループに分かれて活動する中に学生たちも一緒に参加して利用者さんをサポートしました。実際に災害が起きたときに避難所には多くの人が集まります。作業所の利用者さんにとっては体育館での訓練を通して落ち着いて行動できるようになり、学生たちにとっても実習以外で様々な方との接し方を学ぶ良い機会となりました。



エシカル消費を通じた地域づくりとひとづくり



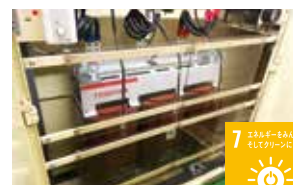
社会学部地域社会学科の飛田満ゼミでは、「SDGsの視点から地域社会の未来を創造する」をポリシーに、「地域連携」と「公民連携」の推進を目指すプロジェクト型(課題解決型)アクティブラーニングを展

開しています。2023年度は、新宿区ごみ減量リサイクル課、落合第二地区協議会、消費者関連専門家会議のご支援の下、「SDGsアクションフォーラム2023～エシカル消費の普及に向けた聞き取り調査と情報発信のためのSDGsアクションプロジェクト～」を開催。学生たちは手分けして、リサイクル、食品ロス削減、フェアトレード、オーガニック等、環境・ひと・社会・動物に配慮したエシカル消費にコミットする新宿区内の飲食店、販売店、メーカー等で聞き取り調査した結果を報告しました。

> ENERGY-SAVING MEASURES

施設・設備の省エネ対策

目白学園では積極的に施設・設備の省エネ対策を行っています。2023年度は、新宿キャンパス佐藤重遠記念館の照明のLED化を実施しました。これにより佐藤重遠記念館の照明による消費電力を54.4%低減することができます。現在の学園施設全体の照明LED化率は90.7%で、2024年度も継続して照明のLED化を計画しています。また、佐藤重遠記念館の40年以上経過した高圧変圧器を、エネルギー消費効率がいちばん優れているトップランナー変圧器に更新しました。これにより、約60%の省エネ効果が期待できます。高効率空調設備への更新も随時行っています。2023年度は、1号館のGHP空調機を高効率機器へ更新する3年にわたる工事が完了しました。2023年度からは、新宿キャンパスにおいて、空調集中リモコンによる空調制御を積極的かつ計画的に行うことで、電気の需要の平準化を図るとともにデマンドレスポンスも実施しています。



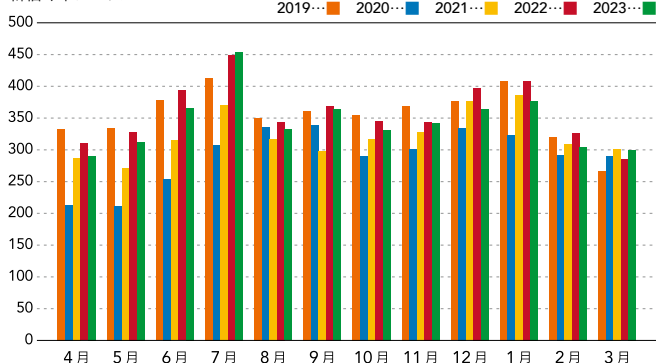
トップランナー変圧器



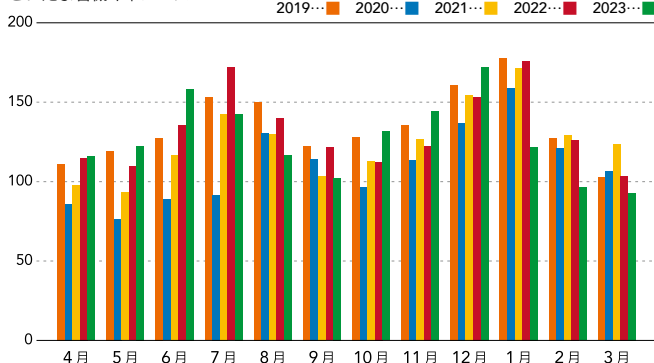
環境負荷データ > DATA

■ 電気使用量 (単位:千kwh)

新宿キャンパス

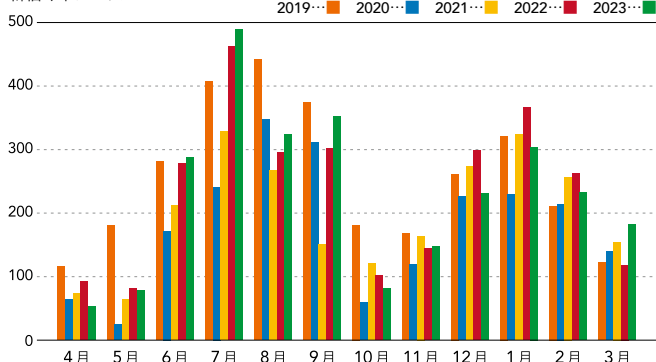


さいたま岩槻キャンパス

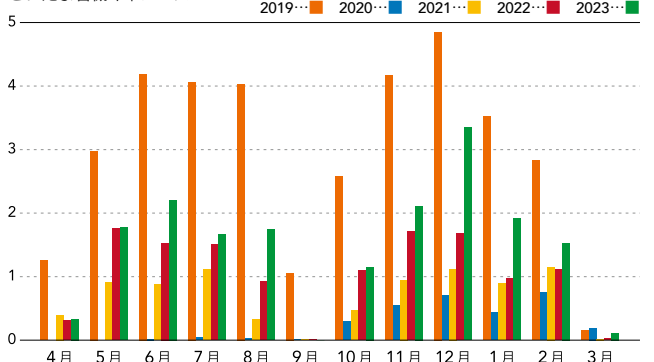


■ ガス使用量 (単位:百m³)

新宿キャンパス

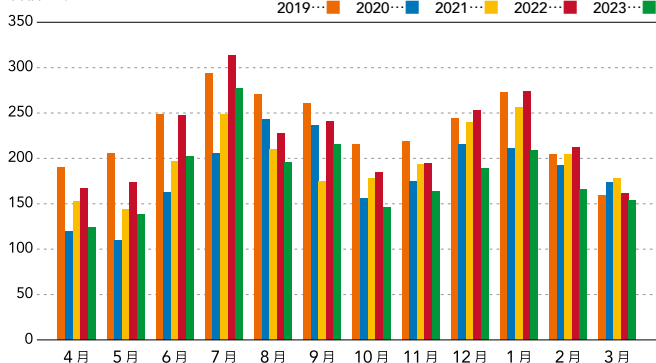


さいたま岩槻キャンパス

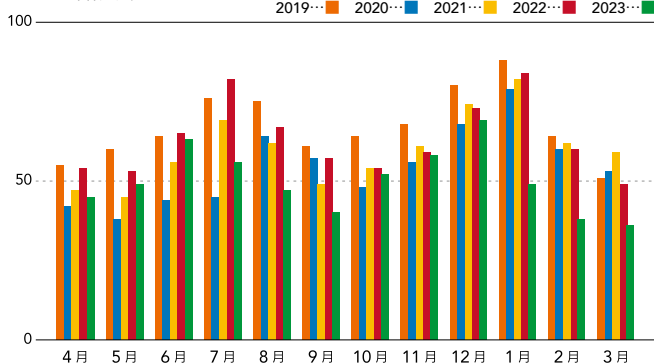


■ CO2排出量 (単位:t)

新宿キャンパス



さいたま岩槻キャンパス



■新宿キャンパス
■さいたま岩槻キャンパス
<https://www.mejiro.ac.jp>

東京都新宿区中落合 4-31-1 TEL:03-5996-3117
埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320 TEL:048-797-2222



目白学園は2023年、
創立100周年を迎えました。

設置者	学校法人目白学園（理事長 尾崎 春樹）	
目白大学	創設年	1994年 目白大学創設
	学生数	5,613名(2024年5月1日現在)
	設置学部・学科	心理学部 心理カウンセリング学科(2020年4月開設)
		人間学部 心理カウンセリング学科/人間福祉学科/子ども学科/児童教育学科
		社会学部 社会情報学科/地域社会学科
		メディア学部 メディア学科
		経営学部 経営学科
		外国語学部 英米語学科/中国語学科/韓国語学科/日本語・日本語教育学科
		保健医療学部 理学療法学科/作業療学科/言語聴覚学科
		看護学部 看護学科
大学院		国際交流研究科/心理学研究科/経営学研究科/生涯福祉研究科/言語文化研究科
		看護学研究科/リハビリテーション学研究科
目白大学短期大学部	創設年	1963年 目白学園女子短期大学創設(2000年目白大学短期大学部に名称変更)
	学生数	374名(2024年5月1日現在)
	設置学科	ビジネス社会学科/製菓学科/歯科衛生学科(2019年4月開設)



新宿キャンパス10号館



さいたま岩槻キャンパス本館・3号館